

異業種交流参加など
事業計画を決める

大館工業振興会

大館工業振興会(石垣勝康会長)の総会はこのほど、大館市の北秋くらぶで開かれ、異業種交流倶楽部事業への参加などを盛り込んだ本年度事業計画を決めた。写真。

約20人が出席。事業計画によると、モノづくり企業・団体との交流、異業種交流倶

楽部が主催、共催する研修会や各種フォーラムへの参加、発明くふう展への協賛、おおだてロボット人材育成コンソーシアムへの賛助などを行うほか、関係団体との連携強化を図る。

総会の後、秋田職業能力開発短期大学の山田浩校長が「秋田職能短大のご紹介、地元企業と共に能力開発」と題し講演した。

